平成２８年度　学校通信

松北だより「笑顔」

第５４号　　平成２９年　１月１０日（火）

本年度の松ヶ江北小学校みんなの合言葉
【あいさつ・そうじ・時間のけじめ】
【やる気・本気・根気】

1月　なわとびの練習などを続けて、寒さに負けない元気な体と頑張る心を鍛えよう

謹賀新年

保護者の皆様、地域及び各関係機関等の皆様、
昨年も、松ヶ江北小学校を温かく見守り、
力強く支えていただきまして、誠にありがとうございました。
特に、十一月の生活・総合県大会のときをはじめ、
様々な学習において、地域等の絶大なご支援、ご協力を賜りましたことに、
改めて感謝申し上げます。
本当にありがとうございました。
地域全体で育てていただいている松北の子どもたちは、本当に幸せです。
今年も、【あいさつ・そうじ・時間のけじめ】など凡事徹底を図り、
【やる気・本気・根気】を引き出しながら、
子どもたちをしっかりと鍛えていきたいと考えております。
松北の子どもたちと教職員を、どうぞ応援してやってください。

平成二十九年　正月

北九州市立松ヶ江北小学校長　浦田一幸

決意も新たに

あけましておめでとうございます。１８日間に及ぶロングバージョンの冬休みが終わり、第３学期がスタートしました。

皆様、どのようなお正月を過ごされましたか。私は、過去最高の体重増加に見舞われたものの、至って元気で、実に充実した楽しい１８日間を送ることができました。

リフレッシュ及び充電は十分です。今学期も全力で頑張り、「飛躍の平成２８年度に！」と誓った本年度の締め括りをしっかりとやっていきたいと、決意を新たにしているところです。

第３学期の授業日数は、わずか５４日（６年生は４９日）しかありません。「あっという間に終わってしまった」ということのないように、一日一日を大切にしていきたいと思います。

保護者及び地域の皆様、今学期も、どうぞよろしくお願いいたします。

1月　なわとびの練習などを続けて、寒さに負けない元気な体と頑張る心を鍛えよう

昨年１２月はじめ頃から特に低・中学年において、休み時間における子どもたちの遊びの中心が、鬼ごっこからなわとびに変化してきていました。なわとびというのは、実は体力・筋力・持久力・調整力・骨密度アップ、脂肪燃焼、ストレス解消、運動不足解消など、我々大人にとってこそ素晴らしい有酸素運動なのですが、子どもたちにとっては「楽しいからやる！」、これで十分でしょう。練習を重ねた分だけできるようになる（長くとべる・色々なとび方ができるなど）という意味では、達成感が得られるという魅力もある遊びです。

さあ、このなわとびの練習などを通して、元気な体で病欠「０」を続けていきましょう。そして、頑張る心で１時間１時間の勉強にも集中していきましょう。

・・・というのが、１月のめあてです。なわとびは一つの手段です。体と心を鍛えることがねらいです。

＜あとがき＞

お正月、テレビで「箱根駅伝」を堪能しました。３連覇を遂げた青山学院大、復活を遂げた神奈川大、いろんなドラマがあるんですね。感動を味わうとともに、勉強にもなりました！